経営者と若者との座談会実施業務委託公募型プロポーザル審査要領

1 審査・選定方法

- (1) 審査員は「経営者と若者との座談会実施業務委託公募型プロポーザル審査委員会設置要領」に定める審査委員とする。
- (2) 審査は提出された提案書の書類審査（必要に応じてプレゼンテーションを実施）により行う。
- (3) 審査項目、審査の視点並びに配点は別表のとおりとする。
- (4) 審査は、別表に掲げる項目ごとに、採点基準に従い評価し、採点を行う。
- (5) 各審査委員の評価点の合算が最高点の提案者を最優秀提案者として選定する。
また、必要に応じ次点者を選定する。ただし、最高点の者又は次点者が複数いる場合は、審査委員の合議により決するものとする。
- (6) 提案者が1者のみの場合でも、審査委員の評価点平均が30点以上で、提案内容について契約の目的を達成できると判断できるときは、当該者を最優秀提案者として選定する。

2 採点方法

別表のとおり。

別表

1 審査項目ごとに採点し、合計 50 点満点で判定を行うものとする。

	審査項目	審査の視点	配点
1	実施方針	<ul style="list-style-type: none"> ・実施方針は、本事業の目的に合致したものであるか。 ・事業内容に関する理解度はあるか。 	5 点
2	座談会の企画・実施	<ul style="list-style-type: none"> ・座談会の構成は適切で、事業目的に合致したものであるか。 ・若者の選定方法は適切であるか。 ・参加者（特に若者）が発言しやすい配慮がとられているか。 ・事業効果を高める工夫がとられているか。 	20 点
3	座談会の周知用レポート及び動画の制作	<ul style="list-style-type: none"> ・事業目的に合致した内容となっているか。 ・広報は訴求力のある内容となっているか。 ・事業効果を高める工夫がとられているか。 	15 点
4	実施体制	<ul style="list-style-type: none"> ・企画内容を遂行できる実施体制があるか。 ・業務に有効な知識、ノウハウ、経験等を有しているか。 	5 点
5	経費総括	<ul style="list-style-type: none"> ・業務の遂行に支障のない妥当な経費見積であるか。 ・提案内容に比して、経費見積が経済的であるか。 	5 点
	合 計		50 点

2 評価は 5 段階で行うものとし、評価点の採点基準は下表のとおりとする。

ただし、上記 1 の審査項目 2 は評価点を 4 倍、審査項目 3 は評価点を 3 倍とする。

採点基準	評価点
優れている	5 点
やや優れている	4 点
普通	3 点
やや劣っている	2 点
劣っている	1 点